

青森県の森

青森県は本州最北端にあり、東は太平洋、北は津軽海峡、西は日本海と三方を海に囲まれ、内陸部には奥羽山脈が縦走しています。地形や気候は変化に富み、世界遺産の白神山地をはじめとして、十和田湖や八甲田山、岩木山など大自然に恵まれ、景勝地が数多くあります。青森県の森は、昭和 49 年に県の木・ヒバが植えられ整備されましたが、温暖な神戸の気候に馴染まなかったのか、残念ながら現在残っておりません。(ちなみに、青森県のヒバは、秋田スギ・木曽ヒノキと並び、日本三大美林のひとつに数えられています。)

